

企画政策部の基本方針

(職員数は平成31年4月1日現在)

部局名	企画政策部
部長名	ナカムラ トシヤ 中村 俊也
秘書広報 担当部長	ヒラノ タカヒロ 平野 貴裕
オリンピック・ パラリンピック 担当部長	キガワ タイセイ 木川 大成

部局内の執行体制		
課名	課長名	職員数
企画政策課	ツチヤ マサト 土屋 真人	11
財政課	シゲタ マサミ 重田 昌巳	8
秘書広報課	ニシヤマ ヤスロウ 西山 靖朗	16
秘書広報課（秘書担当）	タナカ エミコ 田中 恵美子	
情報政策課	シノザキ ミツノリ 篠崎 光徳	12
資産経営課	ミヤザキ ヒロフミ 宮崎 博文	13
オリンピック・パラリンピック推進課	イシイ マサユキ 石井 雅之	7

基本方針

人口減少社会の到来や少子高齢化の進展に的確に対応し、人や企業に選ばれる活力あるまちづくりの実現に向けて、積極的に市の魅力を発信するとともに、各部局間を総合的に調整し、「全体最適」の考えのもと、健全な財政運営と市民サービスの向上を図ります。

総合計画関連施策

施策名

- 基本施策 1 - 誰もが気軽にスポーツを楽しむ環境を充実する
- 基本施策 1 - 活発な市民の交流を促進する
- 基本施策 4 - 観光を振興する
- 重点施策 - (3) 地域資源を活用した新たな事業を創出する

平成31年度の目標

NO.	施策区分	目標
1	体系外	総合的かつ計画的な市政運営の基本であり、平成28年度からスタートした総合計画の中間見直しについて、一体的に策定している地方版総合戦略とともに、社会経済情勢や取組状況、外部の視点からの意見等を踏まえて行います。
2	体系外	平塚市行財政改革計画（2016-2019）の計画期間が満了するため、平塚市総合計画の改訂内容や社会経済情勢、外部の視点からの意見等を踏まえ、本市の行財政改革の視点や取組を定めた平塚市行財政改革計画を改訂します。
3	体系外	「平塚市シティプロモーション指針」に基づき、子育て世代を重点ターゲットにシティプロモーションを展開し、本市のイメージ向上と人口の社会増を目指します。
4	体系外	公共施設の将来的な方向性を考える上での基礎資料として活用するために、平塚市公共施設再編計画に基づく施設評価を行うことで、公共施設再編の必要性の可視化に取り組みます。
5	1 -	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、大会の機運醸成に取り組むとともに、リトアニア共和国のホストタウンとして、市民主体の受入組織を中心に多様な事業を展開します。併せて、事前キャンプの受入準備を着実に進めるとともに、幅広い交流を推進します。
6	体系外	庁内事務用端末をノートパソコンからタブレット端末に更新し活用することでペーパーレス会議を実現し、紙の削減と事務の効率化を図ります。また、窓口でタブレット端末を活用することで、市民との円滑なコミュニケーションを実現し、市民サービスの向上を図ります。